



まいにちがプレゼント

いもとようこ

目の前の雲は昨日と同じ雲ではありません。吹く風は昨日の風とは違います。毎日朝が来て今日は昨日に、明日は今日になる。時間は誰にでも平等に常に流れていきます。今とは何か時間とは何かを描いた絵本となっています。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

- あぶた読書の家** (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日
- みずうみ読書の家** (☎ 75-4702)
[時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日
- 洞爺総合センター図書室** (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

あぶた読書の家からのお願い
未返却の本はありませんか。あぶた読書の家の本はラベルがついているので自分の本と区別がつかず。もう一度確認をお願いします。

みずうみ読書の家

- △一般▽帰還(堂場瞬一)
- ▽ライオンのおやつ(小川糸)
- ▽抵抗都市(佐々木譲)
- ▽渦妹背山婦女庭訓 魂結び(大島真寿美)
- ▽絶声(下村敦史)
- ▽不審者(伊岡瞬)
- ▽風間教室(長岡弘樹)
- ▽初午祝言 新・居眠り聲音(佐伯泰英)
- ▽活版印刷三日月堂 小さな折り紙(ほしおさなえ)

- △児童書▽わたしのわごむはわたさない(ヨシタケシンスケ)
- ▽アナと雪の女王2(ウォルト・ディズニー・カンパニー)
- ▽僕のヒーローアカデミアTHE MOVIE 2人の英雄(堀越耕平)
- ▽5分後に意外な結末 ex アクアマリンからあふれる涙(桃戸ハル著/Usi絵)

洞爺総合センター図書室

- △一般▽Aではない君と(葉丸岳)
- ▽本を読む人だけが手にするもの(藤原和博)
- ▽劇場(又吉直樹)
- ▽世界から猫が消えたなら(川村元気)
- ▽忘れ雪(新堂冬樹)
- ▽春、戻る(瀬尾まいこ)
- ▽青い鳥の本(石井ゆかり著/梶野沙羅絵)
- ▽チョコレートコスモス(恩田陸)
- △児童書▽おにぎりにはいたいやつ よつといで(岡田よしとか)
- ▽ネズミさんの長いパン(多田ヒロシ)
- ▽このほん、よんでくれ!(ベネディクト・カルボネリ/著ミカエル・ドウリユリー絵)

絵本の玉手箱 4月のおはなし会

- 日時 ①4月17日(金) 14時～②4月13日(月)、4月27日(月)、5月11日(月) 10時～11時30分、4月16日(木) 14時～15時30分 小学生以上対象
- 場所 ①あぶた読書の家②あぶた母と子の館
- 問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
- ピノキオの会 読み聞かせ
- 日時 4月27日(月) 14時30分～15時10分
- 場所 あぶた読書の家
- 問合せ 松本 (☎ 76-2613)

地域おこし協力隊



通信

vol.25

今月の
リポーター
平岡 龍さん



洞爺湖町に来て1年半が経ちましたが、一身上の都合で地元の奈良に帰らなければいけなくなりました。この町に溶け込めてきたところだったので、非常に名残惜しいです。暖かく私を迎え入れてくださった洞爺湖町の人たちに申し訳ない気持ちでいっぱいです。

まだ1年半しか経過していませんが、良い思い出がたくさんできました。新鮮で旬な野菜やおいしい魚介類、虻田漁港での釣り、廣大で美しい洞爺湖の景色やそれを見ながら入る温泉の心地よさ、なにより道の駅あぶたでの勤務の思い出など、挙げたらきりがありません。

道の駅あぶたでは、多くの町民の人と交流ができました。

した。生産者の皆さんと色々な話をし、洞爺湖町で採れる野菜のことや洞爺湖町の漁業の特徴、そしてさまざまな工夫やこだわりを教えてくださいました。今まで農家の人や漁師の人と接する機会がなかった私にはどれもとても新鮮で、非常に面白くもあり勉強になりました。また、来店していただいたお客さんにも「広報紙で見たよ、がんばってね」などの暖かい言葉をかけていただき、皆さんの元気をもらいました。

私は奈良に戻ってもこの町でのことは忘れず、今後の人生に役立てていき、そして洞爺湖町は素晴らしいまちだったと胸をはって話していこうと思います。

本当に今までありがとうございました。